



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

2024年9月13日

ニッセイS&P500リカバリー戦略株式ファンド の設定について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：大関 洋）は、追加型の株式投資信託「ニッセイS&P500リカバリー戦略株式ファンド」の設定・運用開始を2024年10月25日に予定しています。

当ファンドは、投資対象とする外国投資信託証券を通じ、米国の株式（DR（預託証券）を含みませぬ）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

商品名：ニッセイS&P500リカバリー戦略株式ファンド

商品分類：追加型投信／内外／株式

当初申込期間：2024年10月1日～2024年10月24日

継続申込期間：2024年10月25日以降

設定日：2024年10月25日

取扱販売会社：安藤証券株式会社、南都まほろば証券株式会社、三津井証券株式会社

■ ファンドの特色

① 主にS&P500指数構成銘柄のなかから、株価が下落し本来の企業価値に比べて割安であり、今後の株価上昇余地が大きいと判断されるリカバリー銘柄に厳選して投資します。

- S&P500指数構成銘柄以外の株式(DR(預託証券)※を含みます)に投資することもあります。

※ DR(預託証券)とは、Depositary Receiptの略で、ある国の企業の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し海外で発行される証券をいい、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

- 実質的な組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジ※は行いません。

※ 為替ヘッジとは、為替変動による資産価値の変動を回避する取引のことをいいます。

② 中長期的な観点から「S&P500指数（配当込み、円ベース）」を上回る投資成果の獲得をめざし運用を行います。

③ 株式の運用は、TCWアセット・マネジメント・カンパニーが行います。

- ファンドは、「TCWファンズⅡ - TCWダイナミックリカバリー株式ファンド」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ※方式で運用を行います。

※ ファンド・オブ・ファンズとは、投資対象を投資信託証券とするファンドです。

- 「TCWファンズⅡ - TCWダイナミックリカバリー株式ファンド」の組入比率は、原則として高位を保ちます。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

この件に関するお問い合わせは

広報室

〒100-8219 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル

Tel.03-5533-4037

<https://www.nam.co.jp/>

ひたむきにその先を見つめ、より良い未来へつなぐ

— A Good Investment for the Future —



■ お申込みメモ

購入価額	①当初申込期間：1口当り1円とします。 ②継続申込期間：購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として6営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時まで販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。 ● 申込締切時間は2024年11月5日から「午後3時30分」までとする予定です。ただし、申込締切時間は販売会社によって異なる場合があります。
申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行のいずれかの休業日と同日の場合は、購入・換金の申込みの受け付けを行いません。
購入の申込期間	①当初申込期間：2024年10月1日～2024年10月24日 ②継続申込期間：2024年10月25日以降
信託期間	2045年7月18日まで(設定日：2024年10月25日)
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。
決算日	7月18日(該当日が休業日の場合は翌営業日)
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の対象となり、当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象となります。ただし、販売会社により取扱いが異なる場合があります。 詳しくは、販売会社にお問合せください。

■ ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用			
購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（当初申込期間：1口当り1円）に 3.3%（税抜3.0%） を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ● 料率は変更となる場合があります。 詳しくは販売会社にお問合せください。	
換金時	信託財産留保額	ありません。	
投資者が信託財産で間接的に負担する費用			
毎日	運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年率1.1825%（税抜1.075%）をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。	
		<table border="1"> <tr> <td>投資対象とする外国投資信託証券</td> <td>年率0.6%程度 ● 年間最低報酬額等がかかる場合、純資産総額等によっては年率換算で上記の料率を上回ることがあります。</td> </tr> </table>	投資対象とする外国投資信託証券
	投資対象とする外国投資信託証券	年率0.6%程度 ● 年間最低報酬額等がかかる場合、純資産総額等によっては年率換算で上記の料率を上回ることがあります。	
実質的な負担	ファンドの純資産総額に 年率1.7825%（税込） 程度をかけた額となります。 ● 上記は目安であり、各指定投資信託証券への投資比率が変動することにより、投資者が負担する実質的な運用管理費用（信託報酬）は変動します。また、投資対象とする外国投資信託証券に年間最低報酬額等がかかる場合、その純資産総額等によっては年率換算で上記の料率を上回ることがあります。		
随時	監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.011%（税抜0.01%）をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。	
	その他の費用・手数料	組入価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。	

❗ 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

■投資リスク

- 当ファンドは、主に国内外の株式を投資対象としますので、組入株式の価格の下落、組入株式の発行会社の倒産または財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。
- **ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。**
- 当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、「株式投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「流動性リスク」などがあります。

■ご留意いただきたい事項

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
- S&P500®はS&P Dow Jones Indices LLC (以下SPDJ)の商品であり、これを利用するライセンスがニッセイ・アセットマネジメントに付与されています。当該投資信託は、SPDJによってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、SPDJのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P500®のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。